

弘化一揆の先導者・長岡興就の墓

天草市五和町御領 芳証寺東側墓地

(左)

(正面)

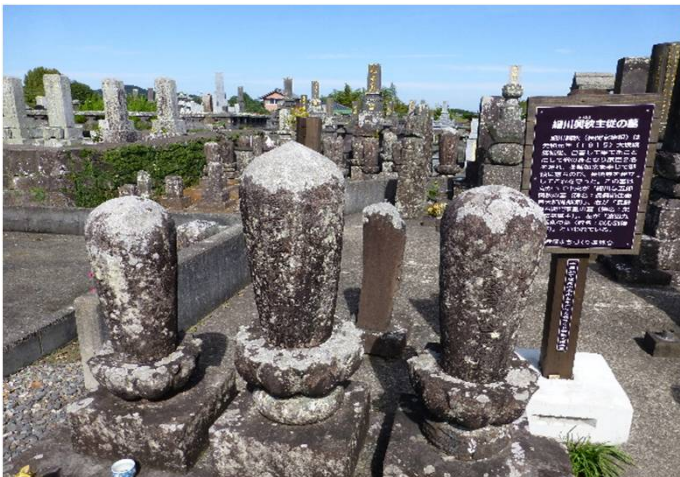
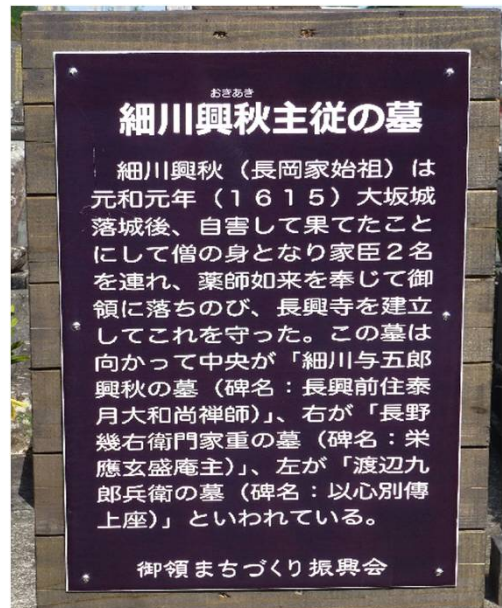
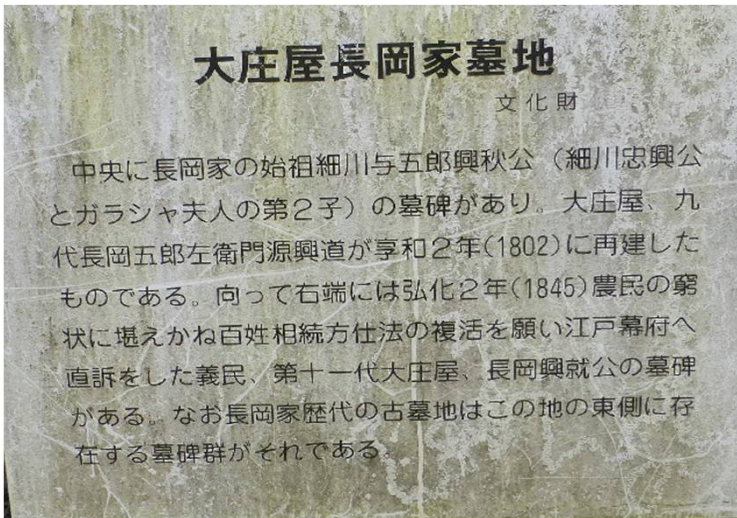
(右)

明治七年 細川二十九 五月二十日 卒 長岡源興隆 源興隆	戒興天 光就德 院院無 賢真三 室英專 貞氣一 良居居 大士士 姉姊
---	--

明治二年 細川己十四 世孫 長岡五郎 源興就	明治二年 大野村五郎 己巳九月二十五日 卒 波多野ヨシ 妻
------------------------------------	--



墓碑には、興就を中心にして右に妻、左に長男の法名が刻まれている。



同じ墓地にある、細川興秋の墓

長岡興就の祖は長岡興秋。
 この興秋は、なんと肥後熊本藩初代の細川忠利の兄というから驚きだ。
 兄でありながら、大大名として熊本藩の藩主となった弟に比べ、兄の興秋は、命からがら辺鄙な天草に土着した。身分は百姓。この、経過は、完全に明らかではないが、小説をもってこの素材になる話である。
 なお、これはすでに小説化されている。『天草の乱秘聞 富岡城に立つ虹』(村上史郎著・熊日出版)興味ある方は一読され。その他もある。